

2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月13日

上場会社名 株式会社エヌリンクス 上場取引所 東  
 コード番号 6578 URL <https://www.n-links.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 憲介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長 (氏名) 栗林 圭介 (TEL) 03-6825-5022  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	2,784	△19.4	△1,142	—	470	—	187	—
2020年2月期第3四半期	3,455	—	△234	—	△230	—	△245	—

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 187百万円(—%) 2020年2月期第3四半期 △245百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	26.14	25.67
2020年2月期第3四半期	△34.39	—

(注) 1. 2020年2月期第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、2020年2月期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 2020年2月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	2,297	1,343	58.5
2020年2月期	1,852	1,191	64.3

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 1,343百万円 2020年2月期 1,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,090	△14.4	△1,341	—	291	—	0	0.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期3Q	7,169,742株	2020年2月期	7,164,642株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	一株	2020年2月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期3Q	7,165,773株	2020年2月期3Q	7,133,687株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、社会・経済活動が大きく制限され、企業収益や景況感の悪化、個人消費の減退など極めて厳しい状況で推移し、政府による緊急事態宣言の解除後も経済活動の回復に向けた動きは鈍く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましても、主力事業である日本放送協会（以下「NHK」といいます。）からの放送受信料の契約・収納代行業務（以下「NHK業務」といいます。）において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大と緊急事態宣言の発令により、2020年3月27日から関東を中心とした一部の支店において、また、同年4月8日から全国すべての支店において2020年5月31日まで取引先であるNHKと協議のうえ、訪問活動等による営業活動の自粛を行い、また、2020年6月1日以降につきましては、業務の一部を制限して営業活動を行っておりますが、段階的に制限は緩和されてきており、徐々に新型コロナウイルス感染拡大以前の営業状態に戻つつあります。

メディア事業の不動産メディア業務（「R o o c h」、「イエブラ」、「家AGENT」等の運営）におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により家AGENTにおいて、一部店舗業務の制限を行っていましたが、現在ではすべての業務を再開しております。

一方、メディア運営におきましては、ゲーム攻略サイト（「アルテマ」、「ゴリラw i k i」）及びマッチングアプリ情報サイト（「マッチングアプリP l u s」、「L i F e」）ともに好調に推移しており、また、前期より開発を進めておりましたマッチングアプリ「ペアフル」のサービスを2020年10月26日から開始いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、NHK業務において、新規案件を4案件開始（2020年6月1案件、10月3案件）しており、また、メディア運営において特にマッチングアプリ情報サイトが好調に推移しているものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により2,784,879千円と前年同四半期と比べ670,620千円（19.4%減）の減収となりました。

一方、販売費及び一般管理費につきましては、人件費関連費用として、給料及び手当を2,175,317千円（前年同期比8.0%増）、賞与及び賞与引当金繰入額を81,607千円（同65.5%減）、法定福利費を334,789千円（同0.2%減）、スマートフォンゲーム及びマッチングアプリの開発に係る研究開発費を207,316千円（同85.7%増）計上したこと等から、販売費及び一般管理費の合計は3,927,276千円（同6.4%増）となり、この結果、営業損失は1,142,397千円となりました。

営業外収益につきましては、NHK業務において、営業活動の自粛および業務の制限による機会損失の一部が、過去の取引実績に基づき取引先より補償されたことから、受取補償金として1,148,657千円計上し、また、新型コロナウイルス感染症の影響による一部事業活動の縮小に伴い、該当事業の従業員に対し休業を要請したことから、当該休業手当の一部が助成されたことによる雇用調整助成金462,245千円を計上したこと等により合計で1,616,729千円（前年同期は6,049千円）となり、営業外費用につきましては合計で3,393千円（前年同期比129.3%増）となりました。この結果、経常利益は470,939千円（前年同期は経常損失230,395千円）となりました。

また、法人税等合計を278,474千円（前年同期は14,942千円）計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は187,339千円と前年同四半期と比べ432,678千円の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は2,297,075千円（前期末比24.0%増）となりました。

主な内訳は、現金及び預金が1,303,152千円（同46.8%増）、営業未収入金が399,370千円（同12.7%減）、投資その他の資産が315,645千円（同35.0%増）であります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は953,342千円（前期末比44.3%増）となりました。

主な内訳は、短期借入金が100,000千円、未払人件費を含めた未払費用が432,366千円（同14.9%減）、未払消費税等が79,648千円（同33.1%増）、未払法人税等が279,678千円（前期末は17,594千円）であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は1,343,732千円（前期末比12.8%増）となりました。

主な内訳は、利益剰余金が720,202千円（同26.6%増）、資本金が316,765千円（同0.1%増）、資本剰余金が306,765千円（同0.1%増）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の連結業績予想につきましては、前回公表(2020年10月15日付)いたしました業績予想からの変更はございません。

(業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。そのため、経済環境等の様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。)

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	887,748	1,303,152
営業未収入金	457,526	399,370
未収入金	2,105	58,180
その他	111,931	91,757
流動資産合計	1,459,312	1,852,461
固定資産		
有形固定資産	36,003	39,914
無形固定資産		
のれん	101,386	73,465
その他	21,952	15,588
無形固定資産合計	123,338	89,053
投資その他の資産	233,736	315,645
固定資産合計	393,078	444,614
資産合計	1,852,391	2,297,075
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	—	100,000
未払費用	507,879	432,366
未払法人税等	17,594	279,678
未払消費税等	59,840	79,648
賞与引当金	—	2,887
その他	75,574	58,760
流動負債合計	660,889	953,342
負債合計	660,889	953,342
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	316,408	316,765
資本剰余金	306,408	306,765
利益剰余金	568,686	720,202
株主資本合計	1,191,502	1,343,732
純資産合計	1,191,502	1,343,732
負債純資産合計	1,852,391	2,297,075

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)
売上高	3,455,499	2,784,879
売上総利益	3,455,499	2,784,879
販売費及び一般管理費	3,690,466	3,927,276
営業損失(△)	△234,966	△1,142,397
営業外収益		
受取利息	4	3
受取補償金	—	1,148,657
雇用調整助成金	—	462,245
受取手数料	825	240
受取報奨金	759	445
助成金収入	4,410	4,710
雑収入	50	426
営業外収益合計	6,049	1,616,729
営業外費用		
支払利息	—	425
支払手数料	1,129	2,735
株式交付費	205	—
その他	145	232
営業外費用合計	1,479	3,393
経常利益又は経常損失(△)	△230,395	470,939
特別損失		
減損損失	—	5,124
特別損失合計	—	5,124
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△230,395	465,814
法人税、住民税及び事業税	5,467	268,838
過年度法人税等	16,728	—
法人税等調整額	△7,253	9,636
法人税等合計	14,942	278,474
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△245,338	187,339
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△245,338	187,339

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△245,338	187,339
四半期包括利益	△245,338	187,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△245,338	187,339
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

当第3四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症の影響により、主力事業である日本放送協会からの契約・収納代行業を実施する全国すべての支店において2020年5月31日まで訪問活動等による営業活動の自粛を行い、また、2020年6月1日以降につきましては、業務の一部を制限しての営業活動を行っていることから当社グループの運営に重要な影響を与えておりましたが、段階的に制限は緩和されてきており、徐々に新型コロナウイルス感染拡大以前の営業状態に戻りつつあります。

前連結会計年度末においては、「2021年2月期第3四半期までの間に緩やかに回復する」と仮定しておりましたが、その後の新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、当第3四半期連結会計期間末時点では、「翌期の一定期間に渡り影響があるもの」と仮定を変更し、繰延税金資産の回収可能性およびのれんの評価にかかる会計上の見積りを行っております。この結果、四半期連結財務諸表への影響はありません。

なお、上記の仮定が見込まれなくなった場合には、繰延税金資産及びのれんの計上額が減少する可能性があります。